

**表2 助産師の卒業時の到達目標・到達度別にみた国家試験出題数**

大項目	中項目	助産師の卒業時の到達目標・小項目	到達度	100回			99回			98回		
				知識	技術 態度	割合 (%)	知識	技術 態度	割合 (%)	知識	技術 態度	割合 (%)
1.母子の命の尊重		1 母体の意味の理解とその保護	II		0	0	0		0	0		0.0
		2 子供あるいは胎児の権利の擁護	II									
		3 兩者に関わる倫理的な対応	II									
2.妊娠期の診断とケア	A.妊婦と家族の健康状態に関する診断とケア	4 時期に応じた妊娠の診断方法の選択	I		13	9	20		20	10		27.3
		5 妊娠経過時期の診断(現在の妊娠週数)	I									
		6 妊娠経過の診断	I									
		7 妊婦の心理・社会的側面の診断	I									
		8 安定した妊娠生活の維持に関する診断	I									
		9 妊婦の意思決定や嗜好を考慮した日常生活上のケア	I									
		10 妊婦や家族への出産準備・親準備教育への支援	I									
		11 現在の妊娠経過から分娩・産褥の予測と支援	I									
		12 流早産・胎内死亡など心理的危機に直面した妊娠婦と家族のケア	II									
		13 最新の科学的根拠に基づいた情報を妊婦や家族に提示	II		1	1	1.8		1	0		0.9
		14 出生前診断を考える妊婦の意思決定過程への支援	IV→III									0
	B.出生前診断に関わる支援	15 分娩開始の診断	I		12	2	12.7		7	3		9.1
		16 分娩進行状態の診断	I									
3.分婏期の診断とケア	C.正常分娩	17 産婦と胎児の健康状態の診断	I									
		18 分娩進行に伴う産婦と家族のケア	I									
		19 経産分娩の介助	I									
		20 出生直後の母子接触・早期授乳の支援	I									
		21 産婦の分娩想起と出産体験理解への支援	II									
		22 分娩進行に伴う異常発生の予測と予防的行動	I		6	3	8.2		6	1		6.4
		23 異常発生時の観察と判断および行動	II									
4.産じょく期の診断とケア	D.異常状態	24 異常発生時判断と介入・骨盤出口部拡大体位	I									
		24 異常発生時判断と介入:急速遂娩術の介助	II									
		24 異常発生時判断と介入:帝王切開前後のケア	II									
		24 異常発生時判断と介入:会陰の切開及び裂傷に伴う縫合(局所麻酔を含む)	III		2	1	2.7		1	1		1.8
		24 異常発生時判断と介入:新生児の蘇生	III									
		24 異常発生時判断と介入:正常範囲を超える出血への処置	IV→III									
		24 異常発生時判断と介入:子瘤発作時の処置	IV									
		25 児の異常にに対する産婦・家族への支援	IV		0	1	0.9		0	2		1.8
		26 異常状態と他施設搬送の必要性の判断	IV									0.0
	E.じょく婦の診断とケア	27 産褥経過に伴う身体的回復の診断	I		3	1	3.6		4	2		5.5
		28 福婦の心理・社会的側面の診断	I									
		29 産後うつ症状の早期発見と支援	II									
		30 福婦のセルフケア能力を高める支援	I									
		31 福婦の育児に必要な基本的知識と技術支援	I									
		32 新生児と母親、父親、家族のアタッチメント形成の支援	I									
4.産じょく期の診断とケア	F.新生児の診断とケア	33 産褥復古が阻害されるか否かの予測と予防的ケア	I		0	0	0		0	0		0.0
		34 生後1か月までの母子の健康状態の予測	I									
		35 生後1か月間の母子の健康診査	I									
		36 1か月健診の結果に基づく母子と家族の支援とフォローアップ	II									
		37 母乳哺育に関する母親に必要な知識の提供	I									
		38 母乳哺育に関する適切な授乳技術、乳房ケア	I→II									
		39 母乳哺育を行えない／行わない母親への支援	I									
		40 母子愛着形成の障害、児の虐待ハイリスク要因の早期発見と支援	I→III									
		41 出生後24時間までの新生児の診断とケア	I		17	0	15.5		10	3		11.8
		42 生後1か月までの新生児の診断とケア	I									10.9
	G.ハイリスク母子のケア	43 兩親の心理的危機への支援	II		0	1	0.9		1	0		0.9
		44 兩親のアタッチメント形成に向けた支援	I									
		45 NICUにおける新生児と両親への支援	IV									
		46 次回妊娠計画への対応と支援	II									6.4

大項目	中項目	助産師の卒業時の到達目標・小項目	到達度	100回			99回			98回			
				知識	技術態度	割合(%)	知識	技術態度	割合(%)	知識	技術態度	割合(%)	
5. 出産・育児期の家族ケア		47 出生児を迎えた生活環境や生活背景のアセスメント	I	6 0 5.5	4	2 5.5.	6 4 9.1						
		48 家族メンバー全体の健康状態と発達課題のアセスメント	I										
		49 新しい家族システムの成立とその変化のアセスメント	II										
		50 家族間の人間関係のアセスメントと支援	II										
		51 地域社会の資源や機関を活用できる支援	II										
6. 地域母子保健におけるケア		52 保健・医療・福祉関係者との連携	II	1 0 1.8 0.9	2	0 1.8 0 0.0	3 1 0 0.9	1 3 0 0	3.6 0.9				
		53 地域の特性と母子保健事業のアセスメント	II										
		54 消費者グループのネットワークへの参加とグループ支援	IV										
		55 災害時の母子への支援	IV										
7. 助産業務管理	H法の規定	56 保健師助産師看護師法等に基づく助産師業務管理	IV	5 0 4.5	3	1 3.6	1	0 0	0.9				
	I.周産期医療システムと助産	57 周産期医療システムの運用と地域連携	IV	3 2 4.5	7	1 7.3	4 4	4 7.3					
		58 場に応じた助産業務管理の実際											
		58 助産所における助産業務管理	IV										
		58 病院における助産業務管理	IV										
		58 診療所における助産業務管理	IV										
8.ライフステージ各期の性と生殖のケア(マタニティスティージを除く)	J.思春期の男女への支援	59 思春期のセクシュアリティ発達への支援	III	7 1 7.3	1	1 1.8	2 2	2 3.6	3.6				
		60 妊娠可能性のあるケースへの対応と支援	IV										
		61 二次性徴の早・遅発ケースの対応と支援	IV										
		62 月経障害の緩和と生活支援	III										
		63 性感染症予防の啓発活動	IV										
		64 家族的支援と教育関係者及び専門職との連携支援	IV										
	K.女性とパートナーに対する支援	65 家族計画(受胎調節法を含む)に関する選択・実地の支援	I	2 0 2.36	2	0 1.8	0 0	0 0	0.0				
		66 健康的な性と生殖への発達支援と自己決定の尊重	IV										
		67 DV予防の啓発	IV										
		68 性感染症罹患のアセスメント・支援及び予防に関する啓発活動、他機関との連携	IV										
		69 生活自立困難なケースへの妊娠・出産・育児に関する資源情報の提供と支援	IV										
	L.不妊の悩みを持つ女性と家族に対する支援	70 不妊治療を受けている対象の理解と援助と自己決定への支援	IV	0 0 0	2	1 2.7	1 3	3 3.6	3.6				
		71 不妊検査・治療等の情報提供と資源活用の支援	IV										
		72 家族を含めた支援と他機関との連携	IV										
	M.中高年女性に対する支援	73 健康的なセクシュアリティ維持に関する支援と啓発	III	0 1 0.9	0	1 0.9	2 1	1 1	2.7	2.7			
		74 中高年の生殖器系に関する健康障害の予防と日常生活上の支援	IV										
		75 加齢に伴う生殖器系の健康管理とQOLへの支援	IV										
9.助産師としてのアイデンティティ形成		76 助産師としてのアイデンティティの形成	I	0 0 0.0	0	0 0.0	0	0 0	0 0	0 0	0 0	0.0	
			計	80 72.7%	30 27.3%	100 100.0%	74 67.3%	36 32.7%	100.0 100.0	75 68.2%	35 31.8%	35 31.8%	100.0

【到達度】I : 少しの助言で自立してできる II : 指導のもとでできる  
 III : 学内演習で実施できる IV : 知識としてわかる